

第6学年 外国語活動指導案

日時 平成24年11月12日(月) 4校時
児童 男4名 女6名 計10名
授業者 HRT 高橋 陽子
ALT ライアン・カーシュ

1 単元名 Lesson5 「Let's go to Italy.」

2 単元について

(1) 児童について

児童は、これまでに歌やゲーム、ALTとの交流等を通して外国語の表現に親しんできた。

ゲームを好む児童は多い。一方で、新しい活動や表現に慎重になり、失敗を恐れるあまり表現することを苦手とする児童や、動作を付けて歌ったり、男女ペアで活動をしたりする際に、抵抗を感じる児童もいる。発音が難しかったり自分なりに納得できなかったりすると、活動が消極的になることがあるが、全体的にALTやCDの発音をよく聞き、練習しようとする。

また、少人数学級のため、互いの個人理解はあり、コミュニケーション活動もスムーズにいく反面、限られた人数の活動になるため、児童の意欲を持続させることが難しい。

(2) 題材について

本単元では、海外のことに詳しいさくらの祖母がゲストティーチャーとしてさくらの学級にやって来るという設定である。色々な国名の言い方を知ったり、行きたい国について尋ねたり言ったりする活動を通して、本単元最後の活動として、自分の思いが伝わるようにおすすめの国を発表したり、友達の発表を聞いたりする活動を行う。

世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付くとともに、友達の発表から、感じ方の違いに気付いたり、友達の新しい一面を知ったりする機会にもなり、互いの理解を深め、良好な人間関係づくりにもつなげることのできる題材である。

(3) 指導について

国名の言い方や表現については、チャンツやゲーム等で繰り返し触れる中で、抵抗感をなくすよう慣れ親しませ、インタビュー活動へとつなげていく。個人、ペア、グループ等の活動形態を変えて行うことで、児童の活動意欲を持続させながらコミュニケーションを図らせたい。また、児童の表現に対して、認め、ほめながら指導を行う。

日本語での言い方と英語での言い方や、アクセント等に気付かせ、言葉の違いに興味を持たせたい。児童が知っている国だけではなく、様々な国についての国旗や文化等に広く触れさせ、興味をもって世界の国々に親しめるようにする。テキストでは取り上げていない国名の言い方を知りたいという児童がいた場合には、取り上げ、ALTに指導してもらおう。

発表の場面では、声の大きさや話す速さ、目線、ジェスチャー等聞き手を意識させたい。また、聞き手は、発表者の頑張りを認め、発表しやすい雰囲気をつくるよう指導する。

単元を通して振り返りカードを用い、児童の意欲を持続させるとともに、評価につなげる。

3 単元目標

- ・自分の思いがはっきり伝わるように、おすすめの国について発表したり、友達の発表を積極的に聞いたりしようとする。
- ・行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。
- ・世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。

4 単元の評価規準

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・自分の思いがはっきり伝わるように工夫して、おすすめの国について発表したり聞いたりしている。

【外国語への慣れ親しみ】

- ・行きたい国について尋ねたり言ったりしている。

【言語や文化に関する気付き】

- ・世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。

5 指導と評価の計画 (時間配分 4 時間)

時	目標・活動	評価				
		コ	慣	気		
1	国名の言い方を知るとともに、世界には様々なものがあることに気付く。 Let's Play 1 () に国名を書こう Let's Listen 1 どの国の世界遺産や有名なものか考えよう Let's Play 2 国旗クイズを作ろう Let's Chant "Let's go to Italy."① キーワードゲーム			○	・世界には様々な世界遺産や有名なものがあるということに気付いている。	行動観察
2	行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。 Let's Chant "Let's go to Italy."① ステレオゲーム Let's Chant "Let's go to Italy."②③ ラッキーカードゲーム Let's Listen 2 わかったことを書こう		○		・国名を聞いたり言ったりしている。 ・行きたい国について聞いている。	行動観察 行動観察・テキスト
3 本時	行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。 Let's Chant "Let's go to Italy."②③ キーワードゲーム ラッキーカードゲーム Let's Play 3 友達に行きたい国をインタビューしよう 先生が行きたい国の紹介		○		・行きたい国について尋ねたり言ったりしている。	行動観察・テキスト
4	世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付くとともに、自分の思いがはっきり伝わるようにおすすめの国について発表したり、積極的に友だちの発表を聞いたりしようとする。 Let's Chant "Let's go to Italy."②③ Activity おすすめの国を紹介しよう	○		○	・自分の思いがはっきり伝わるように工夫して、おすすめの国について発表したり聞いたりしている。 ・世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。	行動観察 行動観察

6 本時の指導

(1) 目標

行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。

(2) 展開

過程	児童の活動	HRTの活動	ALTの活動	・指導上の留意点 ◎評価規準<評価方法>
挨拶・導入 1 2	○挨拶をする。 Hello, ~ 先生. I'm ~.	○全体に挨拶をする。 Hello, everyone. How are you?		・これから活動が始まることを意識させるように、指導者は元気よく挨拶をする。 ・国名や行きたい国について尋ねたり言ったりする表現を何度も繰り返し、慣れさせるようにする。
	○友達同士挨拶をする。 【Let's Chant】 ○チャンツを言う。 "Let's go to Italy."②③ ○キーワードゲームをする。 Where do you want to go? I want to go to ~ . I want to see / eat ~ . ○ラッキーカードゲームをする Where do you want to go? I want to go to ~ .	○児童と一緒に活動しながら支援を行う。 ○CDをかけ、一緒に言う。	○キーワードゲームを行う。 I want to go to ~ . I want to see / eat ~ . ○ラッキーカードゲームを行う。	
展開 2 5	【Let's Play3】 ○インタビューの仕方を知る Where do you want to go? I want to go to ~ . I want to see ~ . ○友達に行きたい国について尋ね、メモする。 ○先生の行きたい国の紹介	○CDを聞いて、テキストp.20にさくら、ひかる、ともえの行きたい国やその理由などを書くよう指示する。 ○やり方をデモンストレーションで示す。 ○児童と一緒に活動しながら支援を行う。 ○行きたい国について話す。	○HRTとデモンストレーションを行う。 ○児童と一緒に活動しながら支援を行う。 ○HRTに行きたい国を尋ねる。	◎行きたい国について尋ねたり言ったりしている。【慣】 <行動観察・テキスト>
振り返り 8	○振り返りカードに記入する。 ○挨拶をする。 Good-bye ~ 先生. See you.	○児童の英語を使おうとする態度面について良かったところを言う。 ○挨拶をする。 Good-bye everyone. See you.		・振り返りカード

(3) 評価

行きたい国について尋ねたり言ったりしている。【慣】